



2021年8月13日

各 位

会 社 名 ダントーホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 賣 間 正 人
(コード番号5337 東証第1部)
問合せ先 常務取締役 前 山 達 史
(TEL (06)4795-5000)

営業外収益、営業外費用、特別利益の発生及び 第2四半期連結累計期間業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

2021年12月期第2四半期連結累計期間(2021年1月1日～2021年6月30日)において、営業外収益、営業外費用及び特別利益の発生と2021年6月11日に公表いたしました2021年12月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 営業外収益の内容

① 為替差益

第2四半期連結累計期間において、外国為替相場の変動に伴う外貨建資産の評価等により165百万円の為替差益を営業外収益に計上いたしました。

② 雇用調整助成金

第2四半期連結累計期間において、新型コロナウイルス感染症に係る雇用調整助成金を支給申請し、30百万円を営業外収益に計上いたしました。

2. 営業外費用の内容

持分法による投資損失

第2四半期連結累計期間において、2021年5月18日に公表いたしました「連結子会社の第三者割当増資並びに当該子会社の異動に関するお知らせ」に記載のとおり、連結子会社であったSRE Mortgage Alliance Inc. が持分法適用関連会社となりましたので、持分法投資損失120百万円を営業外費用に計上いたしました。

3. 特別利益の内容

持分変動利益

第2四半期連結累計期間において、連結子会社であったSRE Mortgage Alliance Inc. が持分法適用関連会社となったことに伴う持分変動利益25百万円を特別利益に計上いたしました。

4. 2021年12月期第2四半期連結累計期間業績予想値と実績値との差異

(2021年1月1日～2021年6月30日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	2,700	△ 440	△ 400	△ 350	△11円80銭
今回発表実績 (B)	2,464	△ 577	△ 495	△ 411	△13円88銭
増減額 (B - A)	△ 236	△ 137	△ 95	△ 61	
増減率 (%)	△ 8.7	—	—	—	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2020年12月期第2四半期)	2,535	△ 348	△ 376	△ 39	△1円32銭

5. 差異の理由

2021年12月期第2四半期連結累計期間の業績につきましては、タイル事業においては、依然として続く新型コロナウイルス感染症の影響により住宅、店舗、ホテル等の新築や計画が中止・延期になる物件が多数あり、また、度重なる緊急事態宣言下における休業及び時短勤務の実施を引き続き行ったこと等により、売上高84百万円及び営業利益16百万円、不動産事業においては、政府による水際対策の強化が引き続き講じられており、主要顧客である海外投資家の日本への渡航制限が厳しい状況の中、投資の実行が困難な状況が継続しており、売上高153百万円及び営業利益121百万円、当初の予想より下回る結果となりました。住宅金融事業においては、当第2四半期連結会計期間において、米国連結子会社 SRE Mortgage Alliance Inc. が連結子会社から持分法適用関連会社となったことにより、第1四半期連結累計期間で損益が確定しているため、前回発表予想値との差異は僅少であります。

経常利益については、上記為替差益165百万円、雇用調整助成金30百万円を営業外収益に計上しましたが、持分法投資損失120百万円を営業外費用に計上することとなり、当初予想を下回りました。また、持分変動利益25百万円を特別利益に計上しましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益は、当初予想を下回る結果となりました。

以 上